

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 ニカラグア共和国 



【表紙の写真】

(右上)

首都マナグアにあるトタンでできたサンディーノ将軍の像

サンディーノはゲリラ戦でアメリカ海兵隊を撤退させるなど、アメリカ支配と戦いました。のちに独裁政権を倒したサンディニスタ民族解放戦線は彼の遺志を引き継ぎました。

 ウィキペディア

(左下)

小学校の「とうもろこし祭り」で踊る「ミスとうもろこし」

ニカラグアでよく食べられているとうもろこしの収穫を祝い、また国の食文化を大切にするために行われる学校行事で、衣装や栄冠もとうもろこし製です。

 夏目佳代子

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜニカラグア共和国?

第1章 ニカラグアってどんな国?

= 苦難の歴史もおおらかに
たくましく乗り越える、笑顔の国 =

- 05 三択クイズ「ニカラグアってどんな国?」
- 07 国旗に込められた願い
- 09 ニカラグア食べ物カルタ
- 13 暮らしぶりを比べてみよう
- 17 フォトギャラリー ~ ノーリンの家のパン作り ~

第2章 へえ～！ニカラグアと日本

- 19 ニカラグアと日本、Yes Noクイズ
- 21 ODAとNGO
- 25 ちょっとブレイク
～私のもうひとつの帰れる場所～ニカラグア～

第3章 一緒に考えよう！こんな課題

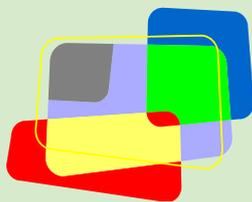
- 27 自由と平等をめざして
- 28 参考資料1:自由と平等をめざす人間のあゆみ
- 29 参考資料2:ニカラグア革命(サンディニスタ革命)がめざしたもの
- 30 ちょっとブレイク ~ニカラグアにも運河ができる?!~
- 31 土地は誰のもの? ~先住民族の権利を考える~
- 33 もう1回ブレイク ~ニカラオってどんな人?~

第4章 そして未来へ

- 35 未来を語ろう!
～忘れない、日本の強さと世界の優しさ～

参考資料

- 39 目で見るニカラグア
- 41 ニカラグア地図
- 43 参考文献・データ等の出典
- 43 ご協力いただいた方たち
- 43 2011年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～、こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえるようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、ニカラグアのほんの一面です。本書だけでニカラグアのすべてがわかるわけではありません。ニカラグアに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(公財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(公財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。(http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html)

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムのねらいです。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムでマジックを使います。



プログラムで付箋を使います。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



データ等の出典です。



写真の撮影者です。



なぜニカラグア共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、ニカラグア共和国のホームタウンは大口町でした。



愛知万博 / 中米共同館



ニカラグア共和国

2012年作成 予定国 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グ アテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和 国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チ ェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 トンガ王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ 共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー 共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタ ン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノル ウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共 和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和 国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和 国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和 国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリ ア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシ ャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王 国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人 民ジャマ・ヒーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニューージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和 国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和 国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

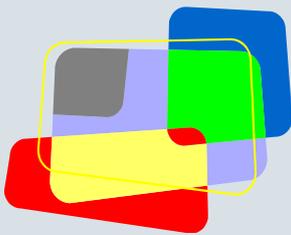


第1章

ニカラグアってどんな国？

= 苦難の歴史もおおらかに

たくましく乗り越える、笑顔の国 =



三択クイズ「ニカラグアってどんな国？」



みなさんはニカラグアについてどのくらい知っていますか？

1 ニカラグアの正式国名は？

A ニカラグア王国

B ニカラグア共和国

C ニカラグア連邦

2 ニカラグアはどの大陸にあるでしょう？

A アフリカ大陸

B ユーラシア大陸

C 南北アメリカ大陸

3 次の中で、ニカラグアにはないものは何でしょう？

A 高い山

B 湖

C 砂漠

4 ニカラグアの国旗はどれでしょう？

A



B



C



5 ニカラグアという国名は何によるでしょう？

A 古くから言い伝わる土地の神様の名前

B 先住民の首長の名前

C 征服者の名前

6 ニカラグアの国土は日本と比べてどれくらいでしょう？

A 日本とほぼ同じ

B 日本の約半分

C 日本の約3分の1

7 ニカラグアの人口は日本と比べてどれくらいでしょう？

A 日本の約20分の1

B 日本の10分の1

C 日本の5分の1

8 ニカラグアの気候はどのようでしょう？

A 全体的に乾燥しているところが多く、国土の大半を砂漠がしめている。

B 日本と同じように四季があり、過ごしやすい。

C 熱帯性気候で1年中暑い、高地ではそれほど暑くないところもある。



1 B ニカラグア共和国

ニカラグアは大統領が政治を行う共和制の国です。その大統領は16歳以上の男女による直接選挙で選べれます。任期は5年で連続再選は禁止されていますが、2011年の選挙では、再選禁止規定が違憲とされ、オルテガ大統領が再選されました。また、法律は一院制の議会で決められます。議員の任期は5年で複数政党制です。

なお、王国は国王が君主の国、共和国は国民の選んだ代表が話し合っ政治を行い、多くの場合選挙で選ばれた大統領が元首(国家を代表する人)を務めます。連邦は主権をもった共和国や州が集まってできている国で、アメリカ合衆国も連邦国家です。

2 C 南北アメリカ大陸

ニカラグアは北アメリカと南アメリカをつなぐ細い陸地のところにあります。太平洋と大西洋(カリブ海)をつなぐ運河がパナマにあります。ニカラグアもかつて、同様な運河をつくる計画がありました。

3 C 砂漠

写真はニカラグアのシンボルともいえる火山モトロンボ(1,297m)です。いろいろな絵になったり、観光地として有名だったりして、日本の富士山のような存在ですが、1904年には噴火しました。

また、ニカラグアにはニカラグア湖やマナグア湖などの湖があります。特にニカラグア湖は中米で一番大きな湖です。先ほど触れた運河の計画は、このニカラグア湖を利用して東西の海を結ぼうというものでした。



ウィキペディア

4 A

Bはエルサルバドル、Cはホンジュラスです。どの国旗も似てますね。どうしてでしょうか? (→詳しくはP.8)



5 B 先住民の首長の名前

ニカラグアのある地域に住んでいた先住民の首長ニカラオが、国名の由来となっているといわれています。(→詳しくはP.33)

6 C 日本の約3分の1

ニカラグアの総面積は129,541km²で、北海道と九州を合わせた広さです。日本の総面積は377,914km²なので、ニカラグアの面積は日本の約1/3です。

7 A 日本の約20分の1

ニカラグアの人口は、約574万人、日本の人口は約1億3,000万人(2009年:世界銀行)です。

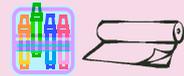
8 C 熱帯性気候で1年中暑い、高地ではそれほど暑くないところもある。

ニカラグアは北緯10~15°あたりに位置します。日本の近くでいえば、フィリピンやカンボジアなどと同じくらいの緯度です。そのためニカラグア全土は熱帯性の気候に属していますが、標高や地域によって差があります。西の太平洋岸はサバナ気候、東のカリブ海岸は乾季の無い熱帯雨林気候に属しています。また、国土中央(北部)の山岳部は温暖湿潤気候に属しています。

西海岸では、雨季は5月から10月、乾季は11月から4月で、高温多湿な気候です。一方、標高が高い、北部山岳地帯では年間を通して過ごしやすい気候です。

国旗に込められた願い

① ニカラグア国旗にはどんな願いが込められているのでしょうか?



- 1 次の図はニカラグアの国旗です。中央部分の細かい絵は国章です。これを見て、グループでブレインストーミング(→P.8「ブレインストーミング」)を行い、この国旗にどのような願いが込められているか考えてみましょう。



- ① 模造紙中央にニカラグア国旗と書いて○で囲み、国旗の特徴(色、図柄、文字など国旗のデザインを構成している要素)を書き出し○で囲みましょう。
- ② 書き出した要素からイメージした言葉を派生させ、さらにその言葉からイメージを膨らませて、模造紙に書きこんでいきます。
(例:「青い帯」→「空」→「さわやか」→「希望」)



- 2 各グループで書きあげたもの(模造紙)をギャラリー方式(→P.8「ギャラリー方式」)などで、共有しましょう。

- ① 下の図を見てください。これは、ニカラグアの周りにある国々(→P.41「中央アメリカ」)の国旗です。気付いたことをみんなで出し合いましょう。



グアテマラ



エルサルバドル



ホンジュラス



コスタリカ

- ② 気付いたことについて、なぜ、そうなったか理由を考えてみましょう。
- ③ 資料(→P.8)を読んで、感想を出し合いましょう。



P.7の資料です。



国旗や国章から近隣の中央アメリカ諸国との関わりを知る。



資料

1808年、スペインにナポレオンが侵攻したことで、スペインが支配していたアメリカ大陸の多くの国で独立への動きが高まり、1810年代になると各地で独立をめざす戦いが起こったり、独立宣言が発せられたりしました。そのような動きの中で、1821年、ニカラグアなどの中央アメリカ諸国はスペイン支配から脱し、メキシコ帝国への併合を経て、1823年、中央アメリカ連邦を結成しました。P.7②のニカラグアを含む5カ国は、その中央アメリカ連邦の構成国なのです。中央アメリカ連邦は、アメリカ合衆国をモデルとして建国されました。

これは、中央アメリカ連邦の国旗と国章です。見比べてみると、ニカラグアの国旗と共通の部分がたくさん見つかると思います。



しかし、中央アメリカ連邦は内戦で対立が深まり、1838年から1841年までに構成していた5カ国が独立を宣言して崩壊しました。その後、何度か再統合が試みられましたが実現されていません。とはいえものの、この地域の一体感は強く、現在は中米統合機構 (SICA:加盟国=グアテマラ、エルサルバドル、コスタリカ、ニカラグア、ホンジュラス、パナマ、ベリーズ) を結成し、「地域の経済社会統合を図り、和平・自由・民主主義・開発を達成させる」ことを目的にして、域内関税の撤廃などに取り組んでいます。

なお、ニカラグアの国旗の意味は次の通りです。もう一度、自分たちが考えたものと見比べてみましょう。

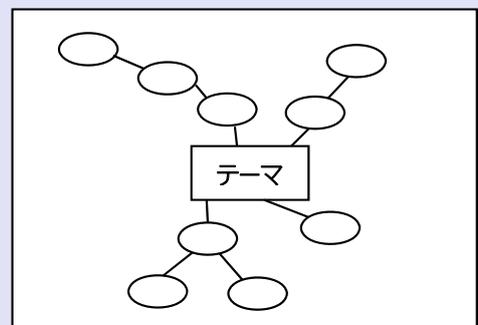
国旗の意味

国旗の原型は、中央アメリカ連邦国旗に由来しています。白は国土とニカラグアの純粋さを、青は国を取り囲む大西洋と太平洋を表しています。中央には国章が描かれ、国章には正三角形を囲むようにスペイン語で「ニカラグア共和国」「中央アメリカ」と書かれています。正三角形は平等を表し、虹は平和を、フリギア帽*は自由を、5つの火山は中米五カ国の統合や友愛を表しています。

*フリギア帽: 古代ローマで自由身分に解放された奴隷が被っていたものに起源があり、フランス革命の中心となった社会階層 (サン・キュロット) が、自分たちの象徴として使った。本来は赤い三角帽だが、ここでは三角形がそれを示している。

<ブレーストリーミング>

模造紙の中央に書いたテーマについて、思いつくことをどんどん書き出していきます。正解はありません。左の図のように派生図にすると想像が広がります。質より量が大切ですので、「こんなこと、書いてもいいのかなあ?」なんて気にしないで、気軽にどんどん出していきます。みんなでするときは、出しやすい雰囲気をつくることも大切です。人の意見は否定しない。意味がわからない意見が出たら質問しましょう。おもしろい意見、はっとするような意見が出たら、ほめ合って楽しい雰囲気をつくると自分でも驚くようなアイデアが浮かびます。他の人のアイデアをもとにさらにイメージを広げてみましょう。また、いろいろな角度から考えてみることも大切です。



<ギャラリー方式>

模造紙に書いた成果物 (グループ作業で書きこんだ紙など) を効率よく見たい時に使う手法で、グループのテーマに成果物を広げ、お互いに自由に歩き回って見ていきます。その際、必要があれば各自で書き込みをしたり、ふせんにメッセージを書いて貼りつけたりすることもできます。

ニカラグア食べ物カルタ



ニカラグアの人たちはどんなものを食べているのでしょうか?カルタをしながら、ニカラグアの食べ物について知りましょう。

普通のカルタとやり方やルールは同じです。教室でやる時は、先生に読み札を読んでいただきます。

- 1 グループになり、取り札 (P.9~10) を机の上に並べます。
- 2 読み手が、読み札 (P.11~12) の説明文を2~3度、間をあけて読みます。
- 3 取り手はお手つきに気をつけてカードを取ります。
- 4 読み手は、読み札を3回読み終わったら、そのカードの食べ物の名前を言って、取り手が取ったカードが
あっているか確かめます。
- 5 お手つきをしたら、1回休みです。(お手つきのカードはもとにもどします)
- 6 ゲームが終わったら、食べてみたい料理や気になる料理についてグループの仲間と話してみましょう。



取り札

1 アロス



2 ガジョ・ピント



3 タコス



4 トルティーヤ



5 ナカタマル



6 グイリーヤ



7 タマルビスケ



8 ジョルタマル



9
チチャ



10 インディオ・ピエホ



11 エローテ



12 チーズ



13 ペラ



14 ビゴロン



15 スープ



16 サルピコン



17 バオ



18 タハーダ



19 ビヒワイ



20 ピタヤ



21 エンチラーダ



22 プラタノ



23 ロスキーヤ



24 マルチャン



25 フルーツ
ジュース



26 ユカ



27 ケキスケ



28 チャヨーテ



29 アヨーテ





読み札

1 アロス

日本のものより、ちょっとパラパラしています。家ではタマネギとピーマンを少し炒め、そこにこれと水、油、塩を少々加え、炊くというよりはゆでる、煮るという感じで調理します。水分がなくなったらふたをして蒸します。

2 ガジョ・ピント

ニカラグアのごはんにかかせないのが小豆を少し大きくしたような豆、フリホーレスです。つぶしてごはんに添えたり、スープにしたりして毎日食べるそうです。中でも一番はこれ。ごはんと豆と一緒に炒めます。見た目は赤飯みたいですが、食感はチャーハンみたいです。

3 タコス

トルティーヤといってトウモロコシの粉をこねて、薄く伸ばして焼いたものに炒めた鶏肉や豚肉をのせてくるくる巻いて揚げてあります。その上に塩もみしたキャベツの千切りと、マヨネーズのようなソースとケチャップがかかっています。昼ご飯やおやつによく食べられます。食べる時は手で。

4 トルティーヤ

とうもろこしの粉に水を加え、こねて薄く伸ばして焼いたもの。ニカラグアのごはんには欠かせません。

5 ナカタマル

とうもろこしの粉を練った生地肉、じゃがいも、トマト、お米などを入れてバナナの葉で包んで蒸したものです。日曜日の朝にコーヒーと一緒に食べるのが定番です。

6 グイリーヤ

とうもろこしを細かくしたものにクワハーダというカッターチーズのようなものを加えて薄く伸ばして焼いたもの。クワハーダとヨーグルトのようなクリームと一緒に食べます。

7 タマルビスケ

とうもろこしの粉を練ったものの中に豆をつぶしたものを入れてバナナの葉で包んで蒸したものです。中の豆はあんこのように見えますが甘くありません。

8 ジョルタマル

とうもろこしを細かくしたもののの中にチーズを入れて蒸したものです。これをクワハーダというカッターチーズのようなものとヨーグルトのようなクリームと一緒に食べます。

9 チチャ

とうもろこしをしぼったジュースです。ピンクに色づけしてあります。袋の先を切って吸って飲みます。

10 インディオ・ピエホ

ミキサーにかけた野菜と細切りにした牛肉と一緒に煮込みます。最後にとうもろこしの粉を水でといたものでとろみをつけます。

11 エローテ

日本でもおなじみのゆでとうもろこしです。でも色は白に近く、甘くなくて固いです。街角で大きな鍋でゆでて売っています。

12 チーズ

とてもしょっぱいのですが、ニカラグアのほとんどの人が毎日食べます。うすく切って、ガジョ・ピントと一緒に食べたり、焼いたり揚げたりもします。でも熱を加えてもとろーりとは溶けず、より塩分が凝縮されるような感じですが、すりおろしてパンやお菓子に入れたりもします。

13 ペラ

ペラとは洋ナシのことですが、日本で見る洋ナシとは違います。ペラの木はとっても高いので、上の方の実には鳥が全部食べてしまいます。緑色の実が熟すとピンク、赤に変わります。皮ごと食べます。

14 ビゴロン

ユカという根菜をゆでたものの上に、豚の皮を揚げたものとキャベツのサラダをのせたもの。ユカはさつまいもと栗を足したような食感です。

15 スープ

鶏肉とユカ、ケキスケ(大きなさといものような野菜)、チャヨーテ(ウリの仲間)、アヨーテ(かぼちゃのような野菜)などの野菜が入ったスープ。大きなどんぶりにいっぱい入っています。

16 サルピコン

ひき肉を香辛料と炒めたもの。ごはん、フリホーレス(豆)とゆでたプラタノ(食用バナナ)と一緒に。

17 パオ

干した牛肉、ユカ、食用バナナの熟していないものと熟したものを、などを大きな鍋に入れ、バナナの葉っぱでふたをして蒸したものを。キャベツのサラダとチリが効いたタマネギスライスがのっています。

18 タハーダ

タハーダは、まだ熟していないプラタノ(食用バナナ)をスライスして揚げたもの。カリカリしておいしいです。

19 ビヒワイ

ヤシの木のような木になっています。高い所になっているので、木に登ってとります。塩ゆでして皮をむいてたべます。栗のようなほくほくとした食感です。

20 ピタヤ

ドラゴンフルーツのことです。中は鮮やかな真っピンク。水、砂糖、レモンを加えてジュースにして飲みます。

21 エンチラーダ

トルティーヤの生地に、ごはんとひき肉を炒めた物を入れて半円にして揚げたもの。上にキャベツとトマトのサラダがのっています。

22 プラタノ

食用バナナのことです。種類も豊富であちこちになっています。熟す前の緑のプラタノ、熟した黄色いプラタノ、どちらもゆでるか、薄く切って揚げるかして食べます。ニカラグアのごはんには欠かせません。

23 ロスキーヤ

とうもろこしの粉に、チーズを削ったものを加えて作るリングになったお菓子。クラッカーみたいです。コーヒーに浸して食べるのが定番のようです。

24 マルチャン

日本でおなじみカップラーメン、ニカラグアでもスーパーなどで売っています。“ラーメン”ではなく、“マルチャン”と呼ばれています。食堂で注文するとお湯を入れて出してくれます。ケチャップとマヨネーズみたいなクリームも入れてニカラグア風ラーメンに。

25 フルーツジュース

オレンジ、パッションフルーツ、パイアヤ、パイナップル、ドラゴンフルーツ、メロン、マンゴなどなど、果物が採れる時期に合わせているいろいろなフルーツジュースがあります。お持ち帰りは写真のようにビニール袋にストローと一緒に入れてもらいます。

26 ユカ

さつまいもと栗を足したような食感の根菜です。ピゴロンなどにして食べます。

27 ケキスケ

大きな、さといものような野菜です。スープの材料などにします。

28 チャヨーテ

ウリの仲間で、スープの材料などにします。

29 アヨーテ

かぼちゃのような野菜で、スープの材料などにします。



暮らしぶりを比べてみよう



一日の生活をニカラグアと日本で比べてみて違いを考えてみよう。

- 1 あなたの昨日(普通の日)の一日の生活を思い出して書き出してみよう。
 あなたがいつもやることにしている家の仕事はなんですか?
 あなたが楽しみにしていることはなんですか?
 もっと、やってみたいことはありますか?

時間	行 動

- 2 資料「世界の学校を見てみよう」(P.14)を参考にして、ニカラグアと日本の学校の制度を比べてみましょう。

◎日本の学校の制度は?
 小学校 年
 中学校 年(義務教育 年)
 高校 年
 大学 年

◎小学校の始業、終業時間は?

- 3 次の写真はニカラグア(ヌエバギネア)のノーリン(10歳)です。ノーリンになりきって自己紹介を考え、グループの仲間に紹介してください。



- 4 実際のノーリンの生活(→P.15)と比べて、気づいたこと、考えたことをグループの仲間と話し合ってみよう。

- 5 セレステとペルラの生活(→P.16)も見てみましょう。

- 6 ニカラグアの子どもの生活とあなたの生活を比べてみて、考えたこと、感じたことを書いてみましょう。「ノーリンへの手紙」という形式で書いてみましょう。



ニカラグアの学校では今 ~ 午前・午後の二交代制の授業 ~

ニカラグアの教育制度は、初等教育6年、中等教育5年、大学が4～5年となっています。

グラナダ県ナンダイメ市にあるホセ・ドロレス・エストラーダ自治中高等学校は、日本の中学1年から高等学校2年までにあたる5学年制の公立中高等学校で、約2,200名の生徒が学んでいます。授業は月曜日から金曜日の週5日、午前、午後の2交替で行われます。午前のコースは7時45分から11時45分まで、午後のコースは12時30分から15時45分までで、両コースとも、45分の授業が6時限あります。

また、土曜日には社会人のためのクラスがあり、社会的な理由などで学校を中退せざるをえなかった人たちにも門戸を開いています。この土曜日クラスはレベルが高く、生徒はみな熱心に勉強し、市内で一番の成績を修める生徒もいます。

授業は選択制ではなく、日本と同じようなクラス単位で行われています。以前は授業内容、使用するテキスト、授業の進行ペースなどが、政府によって細かく決められていましたが、今年からカリキュラムが変わり、授業の方法は先生や生徒に任せられるようになりました。

放課後にはテレビやビデオを見たり、宿題の本を読んだりして過ごしています。野球やサッカーが盛んで、米国の映画やレゲエ・メレンゲなどのラテン音楽が流行しています。日本のテレビゲームも人気があり、日本に対しては、技術が進んだ国というイメージをもつ生徒が多いそうです。<財団法人世界の動き社発行月刊「世界の動き2004年10月号」より>



HP: 外務省/キッズ外務省/世界の学校を見てみよう!



又エバギネアの子どもたち



ノーリン:Norlin(10歳)の1日

時間	行動
6:00	起床 シャワー(水浴び)ごはんがあれば食べる
7:00~12:00	学校
13:00~16:00	パンを売りに市場へ もしくは弟たちの面倒
17:00~18:00	別の場所へパンを売りに
18:00~19:00	宿題
19:00~21:00	夕食、TVを見る
21:00	就寝



今はニカラグアのヌエバギネア(地図中の矢印の先)に住んでいますが、生まれたところは、カリブ海にあるコーンアイランド(地図中のA)です。お父さんの実家であるヌエバギネアに引っ越してきました。カリブ海側には、アフリカ系の人も多く住んでいて、スペイン語の他に英語や現地語も使われています。

ノーリンは6人兄弟の4人目ですが、女の子は彼女だけです。お母さんは今妊娠4ヶ月です。(写真を撮影した当時:2011年12月)

お父さんはタクシーを洗う仕事をしています。お母さんは週に2回パンを作っています。

お母さんが作ったパンを子どもたちが売っています。

学校から帰ると、パンを売ったり、兄弟の面倒をみたりと家の手伝いをします。クリスマス休みなど、長い間休みが続く時は、それに加えて朝からそうじ、食事の準備など家のことを手伝っています。

お母さんの話

パンの材料費は500コルドバ(2000円くらい)ですが、日によっては300コルドバ(1200円)くらいしか売れないときもあります。パンは1つ5コルドバ(20円)~20コルドバ(80円)です。

他の子には自由時間があるけど、この子(ノーリン)には自由時間がありません。でも、働かないと食べていけないし、服やぞうりも十分に買えないのです。

ノーリンはパンを売ったり、家の掃除をしたり、ごはんを作ったりとよく働きます。女の子の方が家の手伝いをいろいろとやらないといけません。ノーリンにはいつも「あなたがやらないと。」と言っています。

彼女はまだ字の読み書きが十分にできません。教科書も持っていないし、学校で必要なもの(ノートやリュックなど)も十分にそろえられないのです。学校で「こげたパン!黒人!」とからかう子もいるようで、つらい思いをすることもあります。コーンアイランドの生活の方がよかったと思うこともあります。



協力隊員の夏目佳代子さんの話

私はこの家のパンをよく買いにいきます。Pan de coco(パン・デ・ココ)といって、ココナツの実をすりおろし、水を加えてしぼったものを使ってこねるのが特徴で、カリブ海側の地域でよく作られています。一家は以前カリブ海のコーンアイランドに住んでいたため、そのパンをヌエバギネアでも作っています。家の外にある大きな石がまで焼きます。他のパンよりしっとりしていてとてもおいしいです。

ある週末、パンの作り方を習いに行き、一緒に作らせてもらいました。こねる機械やオーブンはないので、全部手作業です。こねるのはお父さんの役目、パンの中に入れるものを作ったり、丸めたりするのはお母さんとおばあちゃんの役目です。そしてお兄ちゃんが釜の準備をします。1回で150個ほど作るのですが、焼き上がるまでに時間と労力がかかる大変な作業です。

一家は両親と兄弟6人、そしておばあちゃんです。私が訪ねるといつもあたたかく迎えてくれます。子どもたちは自分のシャツを洗濯したり、パンを売りに行ったりと家のことをよく手伝います。でも、特に女の子のノーリンが手伝うことが多いようです。彼女は本当に面倒見がいいお姉ちゃんによく働きます。家は薄暗くて電球1個+テレビの明かりという感じです。

インタビューをしに行った時、お母さんも横で聞きながらいろいろ話してくれたのですが、途中で涙ぐんでしまって…辛い心情を話してくれたのだと思います。ニカラグアでは首都と地方、市の中心部と外れ、そして裕福な人と貧しい暮らしをしている人の生活に大きな差があるということを感じます。

セレステ: Celeste (3年生 9歳)の1日

時間	行動
5:00	起床 ベットをきれいにする。 水浴び
6:00	朝ごはん 学校に行く準備
7:45~	学校
12:30~	昼ごはん テレビを見る
16:00	勉強 宿題
17:00	遊ぶ
18:00	夕食 手伝い



セレステの家は靴屋さんです。アメリカなどから仕入れた古靴を売っているお店です。大きな袋に入れて靴が届くので、それをきれいにするのを手伝います。その他に掃除をしたり、食事をつくらたり、洗濯、アイロンがけなどの手伝いをします。親戚の子どもたちの面倒もよくみています。手伝う時間はおもに朝や夕方です。

ペルラ: Perla (2年生 7歳)の1日



時間	行動
5:00	起床
6:00	水浴び、シャワー、 朝食、ときどき掃除
7:00~	学校
12:00	昼ごはん 宿題
15:00	遊ぶ
16:00	勉強 または家の手伝い
17:00	夕食
18:00	聖書を読む
20:00~	DVD (町で売っているDVDはすべて コピーしたもの)で映画を見る
22:00	就寝



フォトギャラリー

～ ノーリンの家のパン作り～

「暮らしぶりを比べてみよう(→P.15)で紹介したノーリンの家でのパン作りの様子を詳しく紹介します。



← 生地をこねるお父さん

↓ 1つ1つ成形するお母さんとおばあちゃん



釜の準備をするお兄ちゃん
とパンを焼くお兄ちゃん



パンを売りに行く子どもたち

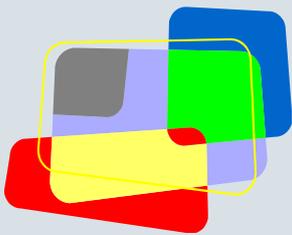


焼き上がり





へえ～！ニカラグアと日本



ニカラグアと日本、Yes Noクイズ

❓ ニカラグアと日本、こんなところでつながっていた!

1 ニカラグアはコーヒーの産地として有名で、日本でもフェアトレードのニカラグアコーヒーを買うことができる。



2 ニカラグアでも日本と同じように野球がさかんである。



3 ニカラグアも日本と同じように地震が多い。



4 ニカラグア最大の湖であるニカラグア湖は、日本で最大の琵琶湖とほぼ同じ大きさである。



5 ニカラグアでは誰もが日本のことをよく知っている。



6 日本で以前敬老の日だった9月15日、ニカラグアでもこの日は老人を敬う日になっている。



7 ニカラグアでは日本のキャラクターが人気で、ドラえもんは、スペイン語で「ガト・コスミコ(宇宙のネコ)」という。



8 ニカラグアでは、お寿司屋さんのことを「Karaoke」と呼ぶ。



9 ニカラグアでは、ゲーム屋さんのことを「NINTENDO」と呼ぶ。





P.19のこたえと解説です。



ニカラグアと日本のつながりを知り、ニカラグアについての親近感を高める。

- 1 **Yes** ニカラグアの中北部は土壌も気候もコーヒー生産に適しているため、良質のコーヒーが生産されています。ニカラグアは長く内戦などが続き、その影響で、今も安定した生活をおくることがなかなかできません。そのような中で生産者の生活を守りながらコーヒーを仕入れて販売するフェアトレードコーヒーは、身近な買い物でニカラグアの生活を支援するひとつの方法でもあります。(フェアトレードについてはP.24)
- 2 **Yes** ニカラグアでは、野球が盛んで、国技とも言われています。ニカラグア出身で、かつてアメリカ大リーグで活躍し、完全試合をなしとげたデニス・マルチネス投手の名前を冠した野球場が、首都マナグアにあります。日本が2位となったアトランタ五輪の予選では、ニカラグアチームも日本と同じ勝率でともに決勝トーナメントへ進出し、ニカラグアは4位でした。
- 3 **Yes** ニカラグアは日本と同じ環太平洋造山帯に位置し、30あまりの火山があります。地震もしばしばあり、1972年の地震で首都のマナグアは壊滅し、いまだに復興が進んでいません。このマナグア地震では死者1万人、傷病者2万人以上と言われています。マナグアでは1931年にも大きな地震があり、街は壊滅的な被害にあいました。
- 4 **No** ニカラグア湖の面積は約8000km²。一方の琵琶湖は670km²で桁違いの大きさです。
- 5 **No** トヨタやヤマハ、キティちゃんやポケモン、ドラゴンボールなど日本のものは知っていても、残念ながら、日本という国のことは知らない人も多いとか、日本人は中国人と間違えられることもよくあるようです。
- 6 **No** ニカラグアで9月15日は独立記念日です。中米連邦として、ニカラグア、グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、コスタリカの5カ国がこの日に独立しました。町や学校、そして教室の中にも国旗が掲げられます。また、各教室にはニカラグアの歴史や偉大な人物について掲示されるところも。前日14日には、小中学校の生徒たちによるパレードがニカラグアのどの市でも行われます。(写真はニカラグア、ヌエバギネアのようす)



ヌエバギネア市の独立記念日の様子



- 7 **Yes** ニカラグアでは日本のキャラクターがとても人気です。ポケモンだけでなく、ドラえもんがテレビでやっていたり、お店にキティちゃんグッズが売っていたりしています。
- 8 **No** ニカラグアにも日本と同じカラオケがあります。お寿司屋さんではありません。
- 9 **Yes** 左の写真でわかるように、「NINTENDO」はゲーム屋さんです。このゲーム屋さんの中でゲームをすることもできるそうです。日本のゲームは世界各国で人気ですね。



ODAとNGO



途上国の支援する仕組みとしてODAとNGOがあります。どこがどのように違うのでしょうか?

- 1 途上国を支援する仕組みとしてODAとNGOがあります。それぞれどのようなものか、調べてまとめてみましょう。グループで担当して発表をするのもよいでしょう。
- 2 ODAとNGOについてわかったら、それぞれの長所、短所について対比表^{*1}にして比べてみましょう。
- 3 ニカラグアに対してはどのような支援が行われているのでしょうか?調べてみましょう。
- 4 あなたが個人で、あるいは仲間と協力してニカラグアを支援するには、どのようなことができるでしょう。グループで調べたり話し合ったりしてアイデアを出し、みんなに提案してみましょう。

<提案までの手順:例>

インターネットや本、支援団体などのパンフレットを参考にして、ニカラグアのためにできることを探したり、調べたりする。

調べたことをもとに、グループで話し合い「こんなことができる、したい。」というものをふせんに書き出す。(1枚に1つのアイデア)

ふせんをマトリクス^{*2}にして、分析してみる。

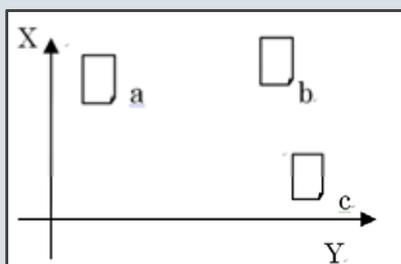
をもとにして、みんなができる取り組み、みんなにやってもらいたい取り組みをわかりやすい文にして、提案する。(「各グループから3つずつ」など、ある程度、数を絞っておいた方が共有しやすい)

- 5 提案されたことをみんなで共有し、各自で「わたしがやりたい、ニカラグア支援」について、考えてみましょう。
- 6 ふりかえり、まとめとして、「わたしがしたい、ニカラグア支援」について、みんなの前で宣言したり、短冊に書いて掲示したりしましょう。また、今日の全体を通してわかったこと、気づいたことを、作文にまとめてみましょう。

	長所	短所
ODA		
NGO		

*1 対比表

2項目について長所、短所を比較すると、一方の長所が他方の短所となることが多い。(ODAの短所がNGOの長所となること)そのため、表にする際にわずらわしさを感じたり、できあがった表が、煩雑で見にくくなる時もある。そのような場合はどちらも長所を中心に書くことにし、短所として出てきたアイデアはもう一方の長所として表に書きこみ、そのような書き換えができない短所のみを書くようにしていくと表がスッキリする。



*2 マトリクス

X軸、Y軸に異なる指標をとる。(例:X軸=支援内容の効果・重要度 Y軸=取り組みの容易さなど。他に緊急性、費用など、内容や目的によって、適切なものを考える)

書き出したふせんを指標に照らし合わせて、貼っていく。(例:a重要で簡単にできるもの、b重要だが行うには困難なもの、c効果が少ないが手間がかかる、など)



ODAとNGO

「ODA (Official Development Assistance) とは、政府開発援助のことです。まだ経済が十分発達しておらず、貧しさなどに苦しんでいる国が豊かになり、人びとが健康でよりよい生活を送れるように、お金や技術による協力を行います。飢えや貧しさに苦しみ、きちんとご飯が食べられなかったり、きれいな水が飲めなかったり、学校や病院に行けない人は、世界で48億人以上(世界人口60億人のうち8割以上)います。その他にも、環境・人口・HIV / AIDSなど、たくさん問題があります。このような地球全体の問題を解決するために、日本は150以上の国や地域に協力をし、途上国の福祉の向上と発展に貢献しています。

 外務省ウェブサイト「キッズ外務省」

NGOとは、「Non-governmental Organization(非政府組織)」の略称で、もともとは国連の場で政府以外の関係組織を示すのに使われていた言葉が広まったもので、最近では、NGOは開発、貧困、平和、人道、環境等の地球規模の問題に自発的に取り組む非政府非営利組織を指すのに使われています。

また、NPO (Nonprofit Organization) は非営利組織の略称です。どちらも市民が主体となり、営利を目的とせず、課題を解決したり、よりよい社会をつくる活動を行う団体のことを指します。

 外務省ウェブサイト

ODAは国が行う活動なので、一般にODAの方が大きなお金が必要な活動を行うことが多いです。ただ、そのため、実施されるまでに多くの手続きや承認が必要だったり、国家間の関係に影響されたりすることがあり、すばやく現場で活動できない時もあります。一方、NGOは、メンバーが自分の考えですばやく行動することができるメリットがありますが、資金や施設、支援体制など、活動を支えるために必要なものを整えるのに苦労をしているところが多いようです。

ニカラグアへの支援とODA

日本はニカラグアに対し、これまで総額800億円に及ぶ援助を実施してきていますが、こうした支援へのニカラグア国民の感謝の気持ちの現れとして、友好切手が発行されました。この切手シートでは、日本の無償資金協力で実施されたもののうち5つの案件を取り上げています。

(上段左より)「大西洋北部零細漁業計画」、「グラナダ病院建設計画」、「食糧増産援助」、「初等学校建設計画」、「主要国道橋梁架替計画」、「マナグア市上水道施設整備計画」



 外務省ウェブサイト「ODAちょっといい話」

ニカラグアへの支援とNGO ～「ニカラグアの会」の場合～

名古屋には「ニカラグアの会」というNGOがあります。1985年、愛知県内の大学生有志によって結成された「名古屋ニカラグアに医療品を送る会」が、2002年名称を変更したものです。

ニカラグアでは、1936年から、40年以上の長きにわたり、ソモサ親子の独裁政治が続いていました。ソモサ親子は国家警備隊の力で国民を押さえつける政策をとってきましたが、1972年のマナグア大地震の際、世界中から寄せられた義捐物資を一族で着服するにいたって、国民の不満は一層高まりました。そして、ついに1978年、ソモサ政権に批判的だった新聞社の社長が政府によって暗殺されると、サンディニスタ民族解放戦線(FSLN)が武装蜂起し、ソモサ大統領を追放したのです。しかし、この革命に敵対的だったアメリカのレーガン大統領は、この革命に反対する人々を強力に支援し、反政府勢力(コントラ)を組織して、ニカラグアに内戦を引き起こしました。これに伴い、アメリカはニカラグアへの経済援助を停止しましたが、日本も「開発と民主主義(二つのD)への支援」というスローガンを掲げて、ニカラグアを始めとする中米各国に対して、和平合意ができるまでは支援をしない旨を表明するにいたりしました。

1980年代、ニカラグアではそうした内戦の激化により医療品が不足し、多くの子どもたちが治療に必要な薬が手に入らないために死んでいきました。その報道を聞いた創立メンバーは「自分達に何かできないだろうか」という思いで医療品を送る活動を始めたのです。

このようにODAは、国家間で行われる支援のため、いくら現地の人々が困っていても国際情勢によっては、支援を行えないときがあります。それに対し、NGOなどのような民間団体は、困っている人々にすばやく支援を送ることができるのです。

それから25年、ニカラグアの会は、活動を支えるスタッフが入れ替わりながらも、創立当時の理念を引き継ぎ、活動を続けてきました。現地の社会情勢の変化に伴い、現在は青少年、女性が経済的に自立できる力を身につけるため「職業訓練学校」の活動支援を行っています。また、ニカラグアの現状を知ってもらうため、講演会、コンサート、スタディツアーなどを企画・実施しています。

あなたもできる！「ニカラグアへ支援」

「世界の笑顔のために」プログラム(JICA)

このプログラムは、開発途上国で必要とされている教育、福祉、スポーツ、文化などの関連物品を提供して下さる方々を日本国内で募集し、JICAが派遣中のボランティアを通じ、世界各地へ届けるプログラムです。国際協力への参加を身近に感じてもらうことと途上国への貢献を目的に、平成15年度から始められました。



理学療法士として青年海外協力隊で派遣されていた新實さんからの報告

2009年10月、JICAの「世界の笑顔のために」プログラムによって日本から贈られた車いす6台を、私が活動するニカラグアのカラソ県、マサヤ県に位置する貧困層地区の巡回リハビリテーション先の家にひとつひとつ届けた。

贈り先のひとりに、4歳の水頭症の女の子カレンがいる。彼女の母親は、療育の仕方がわからない、抱き上げると嫌がるという理由から、狭いベッドに寝かせきりにしていたため、カレンのパンツやシーツは常に尿で濡れている状態であった。普段、起き上がることが無いに等しい彼女にとって、最初、車いすに座るのは苦痛で、座った姿勢を保つことができなかった。しかし、次第に落ち着き、暗い部屋から外に出て、太陽の光を浴び、外の音を聴き、風を体で感じた。すると、今まで見られなかった笑顔(えがお)が生まれた。その笑顔を受けて母親の表情も柔らかくなって、車いすを使って一緒に遊ぶようになり、その後、外出の機会が増えた。

医療の手が届かず、ましてや車いすなど手に入れることができない子どもが現実にいる。移動手段が確保できないから、部屋の中で寝たまま天井ばかりを見ている生活を送っている。そのような子どもたちをサポートする人がいないというケースがいくつもあり、隊員として何ができるか、考え込んでしまうことは多い。今回の車いす寄贈を通して、人の手から人の手へ、誰かがサポートしてくれるという安心感から生まれる人とのつながり、それもひとつの援助なのではないだろうかと感じた。

「世界の笑顔のために」プログラムでは、このようなもののほか、スポーツや趣味に関するものなど、さまざまなものを募集しています。あなただけの力で支援物資を海外へ送ることは難しいですが、JICAのネットワークを使うことで、あなたの思いが海外で困っている人に届くことになるのです。



車いすを運ぶ新實さんと現地の理学療法士



車いすに乗って穏やかな表情を見せるカレンちゃんと、彼女を見守る新實さん。寄贈された6台の車いすは、3～7歳の子どもたちに届けられた。

新實さんの活動については「ちょっとブレイク」(P. 25)

NGOを支援する！

例えば、ニカラグアの会が力を入れている活動のひとつにソーラーパネル事業があります。これは、現地ニカラグア北部のエステリ県にあるスペレモス(Superemos)という団体の協力を得て行っているもので、ニカラグアの会からスペレモスにソーラーパネル製作に必要な技術を移転し、その後北部地域にパネルの設置を行うというものです。そうした活動を行うためには、資金が必要です。

ニカラグアの会では、ニカラグアの素朴画のカレンダーを1000円で販売することで、支援に必要な資金を集めています。こうしたNGOの商品を購入することで、ニカラグアの会を支援し、それがニカラグアの人たちへの支援とつながっていくのです。



夏目佳代子

フェアトレード商品を買う！

フェアトレードは、1960年代ヨーロッパで始まった草の根の活動で、開発途上国などの立場の弱い人々の自立と生活環境の改善を図るために、生産者や労働者の生活、人権を守ることができるコストと環境コストを考慮した「適正な価格」で取引をする「公正な貿易」を意味します。ニカラグアのフェアトレードコーヒーを購入することによって、ニカラグアのコーヒー生産者の生活を守ることができるのです。日本国内には、フェアトレード商品を扱っている店がいくつかありますが、その1つ名古屋のフェアトレードショップ「フェアビーンズ」からの報告です。



世界のコーヒーの約半分を生産していると言われている小規模コーヒー生産者は、世界で2000万～2500万人いると言われています。彼らは国際コーヒー市場の中で非常に脆弱な立場にあります。国際コーヒー価格の急激な下落に翻弄され続け、また市場へのアクセスがないために、たとえ生産コスト以下であっても、コーヒーの収穫を仲買人(現地ではコヨーテと呼ばれています)に言い値で売らざるをえない状況があります。その結果、途上国の小規模生産者とその家族の日常生活における食事・住居・医療サービス・子どもたちの教育は、多くの場合十分に満たされていません。

そうした状況から、生産者とその家族の生活を守るため、フェアトレードコーヒーは、コーヒー生産者によって民主的に運営されている協同組合と海外マーケットとの間で直接取引されています。そのため、中間業者に余分なマージンを吸いとられることなく、適正なお金が生産者の手に渡る仕組みになっています。

また、国際的に定められた最低買い取り価格により、不安定なコーヒー国際価格に関わらず、途上国の小規模コーヒー生産者に安定した収入を保証しています。

フェアトレードは生産者に安定した収入をもたらす、その結果、彼らは家を修繕し、コーヒー豆の加工場所をより働きやすいように作り直し、子どもに服を買うことができるようになります。更に、保健医療サービスを受ける機会を手に入れ、子どもたちは以前より長く学校へ通えるようになります。

生産者の声



「昔は自分のデパルピングマシン(コーヒーの実を剥ぎ取る機械)を持つことができず、仲間と共同で使っていたよ。しかし今は自分のものを持っているんだ。…子供の服も買えるようになったよ。」 2001年2月 マルビン プロドコブ協同組合 ニカラグア

「フェアトレードのおかげで、共同で使用しているデパルピングマシンにモーターを取り付けることができた。」「コーヒーの加工場所を(働きやすいように)作り直すことができたよ。」 2001年2月 フェアトレードコーヒー生産者 プロドコブ協同組合 ニカラグア

フェアビーンズウェブサイトから抜粋



ちょっとブレイク ～ JICAボランティア活動記～



「私のもうひとつの帰れる場所 ニカラグア」

これは、2008年3月から2010年3月まで、JICAの青年海外協力隊の事業で、ニカラグアへ作業療法士として派遣されていた新實 亜由美(にいみあゆみ)さんが、2010年7月2日に報告書として発表したものです。

日本へ帰国して1カ月、ニカラグアの家族や友人、同僚へ国際電話をかけた。その時の彼らの喜んでくれた声が忘れられない。「いつでもあなたの帰ってくる所はあるからね。」と各々が言ってくれる。とても嬉しかった。私が残した足跡は日本から遠く離れたニカラグアにある。私のもうひとつの帰れる場所 - ニカラグア。私が過ごしたニカラグアの2年間は決して忘れられない大切な時間だ。

ニカラグアってどんな国？

私の赴任先は中米にあるニカラグア。しかし、最初はニカラグアという国がどこにあるかさえも知らなかった。ニカラグアの面積は日本の北海道と九州を合わせた広さ。私が生活を拠点にしていた首都マナグアの季節は乾季と雨季があるものの1年中、暑い日が続く。コーヒーとラム酒が美味しく、フルーツが豊富な国だ。ココナッツも豊富でココナッツジュースはとても美味しい。



ココナッツジュースは美味しい!!!

私の配属先と活動内容

私の配属先は国内唯一の国立リハビリテーションアルドチャバリア病院。ニカラグアの首都マナグアにある。要請内容は「マンパワーとして働きながら作業療法業務の質向上を図る」であった。病院では作業療法を提供する上で必要な評価用紙の作成、リハビリ道具の作成、現地スタッフへの評価・治療技術の伝達を行っていた。そんな活動期間の中であることを思った。

「病院に来られない地方(農山部)に住む障がい児・者の支援はどうなっているのか。」「その支援の届いていない現状に地域に根差したリハビリテーションの必要性があるのではないかと。そう考えた背景に本当にリハビリを必要とする人は貧困層が多く、リハビリを受けるための施設・病院に行くまでの交通手段がない、交通費が支払えないという現状を見たからだ。そこで現地スタッフと共に巡回リハビリテーションを実施した。

そこで見る現状に正直驚く事が多く、自分に何が出来るか悩む事も多く、そのような中で「私に出来る事は何か」を常に考えていたように思う。そのような限られた中で日本から寄付して頂いた車椅子や小児麻痺用の装具を届け、家族が自分達の手でリハビリを継続出来るように本人のみではなく、家族に対してのリハビリ指導も行った。そして、私の巡回リハビリのもう一つの目的が「医療の手の届いていない人がいるという現状を知って欲しかった。そして、本当にリハビリの必要な人の支援を考えたかった」ということ。そのため首都に私の配属先の病院スタッフに地方で暮らす障がい児・者の現状を伝える中で自分達に出来る支援を一緒に考えたりと、中心機関の病院と地方のリハビリ機関を結ぶパイプ役に努めた。

それに加え、障がいのある方とその家族を招待してイベントを定期的実施した。奥地に住み、孤立している対象者がおしゃべりをしたり、笑ったりと同じ時間を過ごす中で互いの悩みを共有するそんな時間が必要と考えたからだ。このような目に見える活動は現地スタッフの共感を得ることが出来、現地スタッフの手で継続が可能となった。

活動の中でリハビリ道具を身近に手に入る物でつくるという知恵、ニカラグアの生活から「障がいがありながらどのように生活をしていくか」を考えるという、物事を多角的に見る視点、彼らの関わりを通して本当に多くの事を学んだ。

私がニカラグア生活を通して気付いたこと、感じたこと

ニカラグアは中米最貧国のひとつと言われているが、豊かな暮らしをしている人がいる一方で医療支援の手の届かない人が暮らしている。この2年間で巡回リハビリ先での障がいをもつ子どもの死を多く見てきた。「もしお金があれば助かったのではないかと。日本にいたら助かったに違いない。」など、考えても仕方の無いことを考えていたように思う。生きることはすごくシンプルであり、でもその生きるということが時に難しくたりする。そんな事を身近に感じた。

ニカラグアの人々は自分や家族が非常に過酷な環境に置かれた時にこんな言葉をよく口にする。「神の成されるがままに。」この言葉には宗教と密接に関わっているとは思いますが、このような考えも時にとても大切なことだとも感じた。ニカラグアの人々のたくましさ、そしておらかなさはこのような考えに基づいているのではないだろうか。

作業療法士として一人の日本人としてニカラグアの人達と一緒に笑い、泣き、言い争い、喧嘩し、お酒を酌み交わし、そんな時間を共に過ごしたニカラグアでの2年間、ニカラグアで現地の人に助けられた恩を忘れず、今後何かの形でこの経験を社会に還元していきたいと思う。いつかニカラグアに帰る日を楽しみにしながら。



配属先の国立リハビリテーション病院で患者さんと



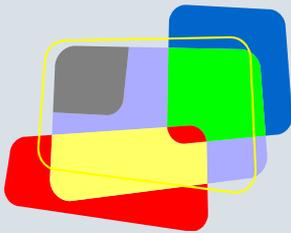
病院スタッフと共に



巡回リハビリ先の対象者と

 第3章

一緒に考えよう！こんな課題



自由と平等をめざして



すべての人が十分に生きるために必要なもの、目指すべき社会について考えよう。



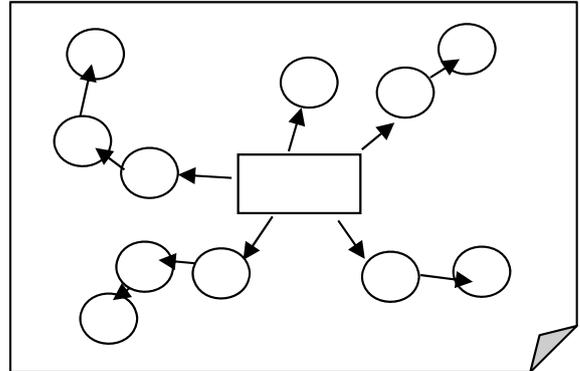
① あなたは「自由」と「平等」という言葉からどんなことをイメージしますか? 「自由」という言葉から連想するもの、「平等」という言葉から連想するものを、A4の紙の左右に分けてできるだけたくさん書きだしましょう。

② あなたが「不自由だ」と感じる時、また、あなたが「不平等だ」と感じる時はどんな時でしょう?

4~5人のグループになり、自由や平等が保障されないと、どのようなことが起きてくるか、いろいろな視点から予測し、右の図のような派生図(物事の影響をつなげて広げて連想していく方法)を書いてみましょう。

模造紙は2枚使い、1枚目の中央の四角には「もしも自由がなかったら?」と書き、2枚目の中央の四角には「もしも平等でなかったら?」と書きます。

そのことから起きる様々なことを予想し、図の円の中に書いていき、矢印でつなぎながら連想を広げましょう。



③ あなたはどんな時に「自由が欲しい」と思いますか? また、どんな時に「平等にしてほしい」と思いますか? 「参考資料1: 自由と平等をめざす人間のあゆみ」(P.28)は、平等より自由を追求してきた人々と、自由より平等を追求してきた人々のせめぎ合いの歴史です。これを読んで、自由の良い点と危険な点、平等の良い点と危険な点を読み取り、下のような対比表にまとめてみましょう。

自由の良い点	自由の危険な点	平等のよい点	平等の危険な点

④ 次に、独裁からの解放と自由をもとめたニカラグア革命の解説「参考資料2: ニカラグア革命(サンディニスタ革命)がめざしたもの」(P.29)を読んでみましょう。

⑤ 「自由である」と「平等である」と、どちらか一方に固執すると対立になることを歴史が教えてくれます。対立を越え、人々が真に自由で平等に生きて行くために、必要なこと、役立つことは何でしょう?



参考資料1:

自由と平等をめざす人間のあゆみ

【自由】とは、他からの束縛を受けず、自分の思うままにふるまうこと。

【平等】とは、差別がなくみな一様に等しいこと。

 岩波国語辞典

革命による自由の獲得と資本主義

独裁的な支配者から、自分たちの生命・自由・財産を守る権利を革命によって獲得した市民階級は、産業革命を経て社会を動かす中心になっていったが、資本主義が広まってくると、財産を持たない労働者階級が過酷な生活を強いられることとなり、人間的な生活を求めて運動を起こすようになった。

階級や搾取のない平等な社会と共産主義

「各人がその能力に応じて働き、その必要に応じて分配を受けるのが理想社会だ」と共産主義を提唱したマルクスは、「資本主義社会では、生産手段を資本階級が独占し、労働者は労働を提供するしかなく搾取され続ける。階級闘争で資本家を倒し、生産手段の共有によって、階級や搾取がない理想社会を実現するべきだ」と唱えた。革命によって平等な社会をつくるのだという主張は、世界中の労働者に広まり、ロシア革命で社会主義の国ソ連ができるに至った。

資本主義と植民地争い

一方、資本主義の国でも労働者の権利が守られるようになり、平等な選挙権、最低限度の生活の保障など、弱い立場の人々の権利も大切にされるようになった。しかし、資本主義経済をコントロールすることは難しく、不景気になると大量の失業者を産み、大量生産された製品の買い手として不可欠な、植民地を奪い合う戦争が絶えなかった。

自由の制限 < 労働者の平等 社会主義と抑圧

他方、社会主義国では、労働者、農民の平等がうたわれ、基本的な衣食住を保障しようとする政策がとられたが、自由は大幅に制限された。次第に支配層による独裁へと変容してしまう国も現れ、労働者にとって平等な国とは名ばかりで、現実には個人の自由が抑圧されてしまった国も少なくない。

帝国主義と武力 「自由」対「平等」の争い

植民地を武力で奪い合う帝国主義は、第2次世界大戦を引き起こし、世界中を戦争に巻き込んだ。その反省から平和を求める動きが強まったが、「自由」を掲げるアメリカと、「平等」を掲げるソ連は世界を二分して争い、その対立は朝鮮戦争、ベトナム戦争など同じ民族が血を流しあう悲惨な戦争を引き起こした。ニカラグアの内戦もこのような米ソの対立によって生み出された。

ソ連の崩壊 = 資本主義の勝利！？

「平等」を掲げたソ連が崩壊したことは、「自由主義、資本主義の勝利」と言われたが、野放しの利潤の追求は格差と環境問題を生み、企業の社会的責任が問われるようになった。また手厚い社会保障のためには税による所得の再配分が必要であるという考え方も支持されるようになった。コンピューターの発達により、金融工学の名のもと労せずして大金をかせぐ人々に対し、SNSで連帯した人々がその正当性に抗議している。

自由と平等のバランス ~ 自由の範囲 と 平等の内容 ~

自由な権利はあくまで他者の自由を奪わないという範囲で認められているもので、やりたい放題とは違う。一方で、平等は何を平等にすればいいのかが問われる。結果を同じにするのであれば、人々は過程への意欲をそがれるし、機会を平等にするだけでは、もともとの経済的な、あるいは生活環境などでの格差が生む能力差を考慮することはできない。また、誰もが同じ条件で限られたパイを奪い合えば、激しい競争を生み、それが新たな問題を引き起こすことになりかねない。

自由と平等をバランスよく社会に反映させるためには、人々の不断の努力が必要なのだ。



参考資料2:

ニカラグア革命(サンディニスタ革命)がめざしたもの

ニカラグア革命(サンディニスタ革命)とはニカラグアの革命運動。サンディニスタ運動ともいいます。サンディニスタとは、正式名称サンディニスタ民族解放戦線(FSLN)で、アメリカ海兵隊相手に戦い、1934年にアナスタシオ・ソモサ・ガルシアに暗殺された革命家アウグスト・セサル・サンディーノ(写真上)にちなむ名称です。



この運動はキューバ革命の影響を受けており、1961年にカルロス・フォンセカ(1976年に暗殺された)の指導のもとに、独裁的支配を続けてきたソモサ王朝体制に反対して起こりました。ホンジュラス国境地帯のジャングルや山岳地でのゲリラ活動を主としていました。

1979年、革命当時のニカラグアは、独裁的な大統領ソモサと少数の裕福な一族が国土のほとんどを独占し、自分たちに都合のいい政治をしていたため、多くの国民は貧困におちいり苦しい生活を強いられていました。そこで、FSLN(サンディニスタ民族解放戦線)は、時の大統領・ソモサの独裁政権とその一族の富の独占に対し立ち上がり、大統領亡命にまで追い込み、革命を成功させました。



サンディニスタ民族解放戦線党旗

新しいサンディニスタ政府は、裕福な階級から土地を没収しその土地を農民に分け与え、福祉と教育に力をそそぎました。民主主義を建設するために、市民の政治的自由の確立と保障(複数政党による公正な選挙など) 国民生活の向上(貧農への土地供与、識字率の向上:50% 88%、教育の無償、医療の充実) 非同盟・中立の外交政策、をとりました。この結果、識字率が劇的に向上し、ユネスコから文化功労章を授与されました。10人中3~5人だった乳児死亡率も3分の1以下になり、マラリア、コレラなどの風土病も一掃されました。

しかし、物理的にも政治・経済的にも、アメリカの足元で、大国の顔色を窺わないといけない中米諸国。その状況を打破しようとするれば革命~内戦へと繋がってしまい、格差は広がり国は荒廃するばかり。こういった状況を繰り返しているのが中米です。

革命政権の中心人物の一人ダニエル・オルテガ氏はインタビューに答えこう語りました。「この革命は、南北問題であり、いわゆる持てるものと持たざる者の戦いなのです。サンディニズムは民族解放の戦いであり、それを東西イデオロギーの論争のコマにするのは、レーガン政権の陰謀だ」と。

ニカラグア革命を自由と平等という視点から見ると、ソモサの独裁政権を倒すことは、自由の獲得であり、貧困からの解放をめざすことでもありました。政治参加や教育、医療を誰もが受けられるようにすることは、平等な社会をめざすことでもありました。独裁と貧困に苦しんでいる人々にとっては、自由と平等は決して矛盾するものではないのです。





ちょっとブレイク

～ ニカラグアにも運河ができる？！ ～



「パナマックス」ってなんだ？

「パナマックス」ということばを聞いたことはありますか？これは「パナマ運河を通行できる最大船型」という意味です。船でものを運ぶ時、パナマ運河を通れるかどうかは大きな問題です。もしパナマ運河を通らなければ、南アメリカの南をまわるという、とんでもなく遠回りの航路をとらなくてはならないからです。しかし、超大型タンカーや、最大級のコンテナ船など、現代の船の多くはパナマ運河を通ることができません。そのため、東アジアからアメリカの東海岸にコンテナ貨物を運びたい時は、北米西海岸の港に入港し、そこでコンテナを下ろして、大陸横断鉄道で中西部や東部へ大量輸送されているのです。そこでパナマ運河の拡張プロジェクトが進められています。2014年には拡張工事が完了し、パナマ運河は運航容量を倍増させ、大型船舶も運航可能になる予定です。

パナマ以外に運河はできないか？

世界中の貿易がますますさかんになっていく現代、船による輸送もその重要性を増しています。太平洋と大西洋(カリブ海)を結ぶパナマ運河の重要性もますます高まってくるでしょう。また、さらなる運河の拡大も必要となってくるでしょう。だとすれば、パナマ以外に運河をつくれそうなところはないのでしょうか？地図を見ると南北アメリカは陸続きですが、メキシコやグアテマラなど、ところどころで狭くなっているところがあります。ただ、山がちなところもあり、運河で結ぼうとすると大変でしょう。その点、パナマに運河がつけられたことは納得がいきます。ではニカラグアはどうでしょうか？海岸線を見るとニカラグアでは陸地はそんなにせまくなっていません。しかしニカラグア湖があります。湖と海を



 国土館大学地理学教室(文学部 地理・環境専攻)

つなぐ運河ならそんなに長い距離ではありません。さらにこのニカラグア湖はコスタリカとの国境になっているサン・フアン川によってカリブ海につながっているのです。つまり、自然の運河がすでにそこにあるといってもいいでしょう。実は、この水路はパナマ運河ができるまでアメリカの西と東をつなぐ重要な交通路でした。またパナマ運河がつけられるときニカラグアも候補地としてパナマと運河建設を競い合っていたのです。パナマに運河がつけられたことにより、いったんはついていたかに見えたニカラグア運河ですが、海運の増加でまたその建設計画が現実味を帯びてきました。

もしもニカラグア運河ができたなら

もしニカラグア運河ができたなら、ニカラグアにはどのようないいことがあるのでしょうか？まずは通行料が入るでしょう。パナマ運河の実績から推測するとニカラグアの国家予算なみの収入が期待できる可能性もあります。他に運河に関わるさまざまな雇用が生まれるでしょうから、財政が苦しいニカラグアにとっては夢のような財源となることでしょう。しかし、大きな利権が動くだけに、大国や外国資本などに権益を奪われる心配もあります。また、建設には膨大な資金が必要となりますが、その調達方法によっては、ニカラグアが新たな負担を負う危険性もあるでしょう。さらには技術的な問題や安全性も考慮しなくてはなりません。手放しで歓迎できるわけではないのです。

大規模開発の光と影

そこに住む人たちの問題もあります。家を失う人、故郷を失う人。そこが生活の基盤であれば、生活や文化も奪われます。自然とともに生きる先住民族にとっては、致命傷かもしれません。運河のような大規模な施設がつけられると、環境への影響も大きくなります。パナマ運河と同じ閘門式の運河となれば、大量の水が必要になります。淡水と海水が今までとは違う状態になると生態系は崩壊するかもしれません。また、川の流れがせき止められたり、逆に今までつながっていなかったところが行き来できるようになったりすることで、生物の分布にも大きな影響がでるでしょう。ニカラグア湖にはオオメジロザメがいるのですが、現在、その絶滅が心配されています。一度、失うと取り戻すことは容易ではないのが生態系です。人間の都合だけで開発をして取り返しのつかないことになった例は数えきれません。実現すれば、ニカラグアの人々だけでなく、世界中の人々の暮らしにも価値ある運河となるでしょうが、環境への配慮を忘れてはならないのです。

土地は誰のもの？～先住民族の権利を考える～



自分たちの暮らしの基盤である「森林共有地」が、もしも国から没収されたら？

- ① 世界に現在暮らしている「先住民族」で知っているものをあげてみましょう。また、日本にもいる先住民族は何と呼ばれていますか？

先住民族とは、文字通り、外来者の到来前に、その地域に住んでいた民族のことです。「国連先住民族権利宣言」では、先住民族について、「植民地化とその土地、領域および資源の奪取の結果、歴史的な不正義に苦しんできた」と表されています。また、先住民族とは、自らの伝統的な土地や暮らしを引き継ぎ、社会の多数派とは異なる自分たちの社会や文化を次世代に伝えようとしている人びとである、という定義もあります（ILO169号条約、国連コーポ報告書など）。

- ② ニカラグアにも先住民族が人口の約4%（約8%というデータもある）暮らしています。これらの先住民族の伝統的な暮らしはどれだと思いますか。次の3つから選んでみましょう。

- A 洞窟等を住居とし、一定範囲を巡回しながら食料を得る採取狩猟型で、ブーメランや毒物を利用した狩猟を行い、植物の実を取ったり、大型のイモムシの一種を焼いて食べる。
- B 森林の中に居住し、焼畑農業を営むかたわら、ブタ、ヒツジ等を飼育し、主食としてキャッサバや野性の食糧を食べ、男性は黒い塗料を全身に塗る。
- C 雪や氷で造ったイグルー等に居住し、魚や海獣を捕って生計をたて、カヤックやイヌぞりによる移動生活を送る。

- ③ あなたがもし、ニカラグア先住民で、②の回答・解説のような暮らしをしていたとします。そこに政府の役人がきて、「君たちは公的な土地証書を持っていないだろう？だから、ここは政府の土地である。ニカラグアの発展のために、森林を伐採する権利を外国の企業に売ることにした。立ち退いてくれ。」と言われました。あなたは、どう感じますか。また、自分たちの暮らしを守るためにどんな手立てをとりますか。自分で考えたうえで、グループで発表しあいましょう。最後に、実際にどのような行動がとられたか、解説を読み（聞き）ましょう。

- ④ ここまでをふりかえり、先住民族が、自らの意思により伝統的な暮らしを守っていくために、どんな権利があるといいか考えて、グループで出し合ってみましょう。

- ⑤ 「ちょっとブレイク」（P.30）を読んで、開発と環境、人々の暮らしについて、感じたことをグループで発表しあいましょう。



1 北米の「ファースト・ネイションズ」や中米グアテマラのマヤ民族、北海道のアイヌ民族、ボルネオ島のプナン族、インドシナの山岳地帯に住むリス族やアカ族、中国のウイグル族など、世界の各地に、先住民族や少数民族が暮らしています。

2 B

ニカラグアの大西洋岸自治地域には人口の割近くが居住し、先住民族であるミスキート、マヤグナ(スム、ラマ、さらにアフロ系住民とガリフナ(逃亡黒人と先住民の混血)が居住しています。ミスキートは、森林の中で焼畑農業を営むかたわら、ブタ、ヒツジ、ヤギ、ウシ、ウマを飼育し生活しています。主食はキャッサバや野性で採れた食糧です。男性は装飾と虫除けをかねて、黒い塗料を全身に塗っています。しかし、他の民族同様に、西洋文化・生活様式への同化が見られます。

ちなみに、Aは、オーストラリア先住民族「アボリジニ」、Cは北米先住民族「イヌイト」の伝統的な生活様式です。

3 国内ではこの問題を訴えても聞き届けられないまま、1995年米州人権委員会へ提訴しましたが、1996年に6万ヘクタールの伐採権譲渡が政府によって正式に行われてしまいました。政府側は対象の土地が国有地であるとの主張を繰り返すばかりでした。しかしニカラグアの最高裁判所は1997年にはこの権利譲渡が憲法に違反しているという判決を下しました。ニカラグア政府が先住民族のコミュニティの土地を登記するようという米州人権委員会の勧告に従わない中で、1998年米州人権裁判所へ持ち込まれることとなり、判決が2001年に下されました。その内容と解説は、以下のとおりです。



この裁判で米州裁判所は、伝統的共有地にある森林資源の開発に伴う伐採権の譲渡をマヤグナのコミュニティの同意なしに行ったこと、また、そのテリトリーの確定を継続的に要求したにも関わらず放置したことはコミュニティの権利の侵害であるとの判決を下しました。このケースは国際法廷が先住民族のテリトリーに対する権利を認めた最初のものであり、先住民族コミュニティの集団的所有権を認める判例を作りました。

裁判所は、「先住民族のテリトリーに関する権利は政府によって与えられた公的な土地証書の有無によるのではなく、その慣習的権利、価値、使用、習慣に基づくコミュニティによる土地の占有に基づくものであると宣言している」、また先住民族と土地の関係について「先住民族はその独自の存在に基づき、その独自のテリトリーにおいて自由に生活する権利を有し、土地との間に維持されている緊密な関係は、その文化、精神生活、統合性また経済的生存のための根源的な基盤であることが承認されまた理解されねばならないと指摘している。また判例の重要な側面として、米州人権宣言に認められている権利を実効的なものにするため、先住民族コミュニティの土地の領域確定を行い、権利証書を発行することは政府の責務である」と宣言したことにあります。

開発と権利のための行動センターウェブサイト「ニカラグアにおける先住民族の権利」

4 「先住民族権利宣言」は全部で44条あり、そのなかで最も重要なものは、自己決定権です。自己決定権とは、先住民族は、政治的地位を自分たちで決め、経済的、社会的、文化的な発展のあり方や、その方法なども自分たちで決めることができるという権利です。その他にも、次のようなさまざまな権利が定められています。

同化を強制されない権利 土地や資源の返還や賠償などを求める権利 文化的・宗教的な慣習を
実践する権利 独自の言語で教育を行い受ける権利 自治を求める権利 伝統的につながり
を持ってきた土地や資源を利用する権利

この権利宣言に、法的拘束力はありません。ですが、世界各国には、宣言を実現するために、先住民族と協議して、適切な政策を取ることが求められています。



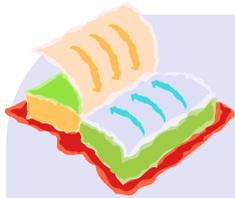
ちょっとブレイク

～ ニカラオってどんな人？ ～



国名になった先住民

ニカラグアという国名は先住民の首長の名前です。では、いったいどのような人だったと思いますか？ 次の資料を参考にして、ニカラオや当時の生活の様子などを想像してみましょう。



南北アメリカ大陸では、いわゆる「コロンブスのアメリカ大陸発見」によってヨーロッパ人が来るまで、モンゴロイド系の人々が、独自の文化を反映させていました。この人々は、氷河期にベーリング海峡を渡ってきた人々の末裔で、日本人の祖先とも人種的に近いと言われています。



コロンブス(スペイン名:クリストバル・コロン)は1502年、ニカラグアにもやってきました。  abbyroad
やがてスペインは、コスタリカからニカラグアにかけての地域を植民地にし、スペイン人の探検隊がニカラグア湖畔(リバス)で先住民のニカラオたちに出会ったのでした。ニカラオはこの地域を支配する指導者で、本当は「ニカルナウア(Nic-atl-nauac)」というのですが、それをスペイン人は「ニカラオ」と聞きとって記録しました。

この当時、ニカラグアの北(ユカタン半島周辺～メキシコ)にはアステカ王国があり、やがてスペインによって滅ぼされますが、ニカラオたちはアステカと交易をするとともに、同盟軍としての役割も担っていました。スペイン人の探検隊がニカラオたちに会った時は、すでにアステカはスペインに征服されていました。ニカラオは初めスペイン人の探検隊を歓迎し、金や真珠を贈り、一族でカトリックになるために洗礼もうけました。しかし、その後、同じく先住民の指導者だったディリアンヘンがスペイン人を征服者とみて戦いをしかけ敗れると、ニカラオはいったん撤退してきたスペイン人たちを攻撃し、彼らを退却させたのでした。

15～16世紀、ヨーロッパ人がインドへの航路を求めてアフリカ沿岸やアメリカへ航海を行いました。大航海時代です。ポルトガルがディアスやバスコ・ダ・ガマによってアフリカの南を回るインド航路を開いたのに対し、スペインは西回りでインドへの航路を開くというコロンブスを支援しました。コロンブスは1492年、カリブ海周辺の島に到達しましたが、彼はここをインドだと信じていました。そのため、この周辺の島々は西インド諸島、住んでいた人々はインディオ(スペイン語でインド人という意味)と呼ばれるようになりました。

ローマ教皇が仲裁したポルトガルとの条約によってスペインが新大陸での征服の優先権を得ると、またたく間に、アステカ、マヤ、インカなどの文明を築いていた先住民を征服し、メキシコからアルゼンチンに渡る南北アメリカ大陸の広い範囲をその支配地に収めました。彼らは文明を破壊して金銀などの莫大な富を奪っただけでなく、虐殺や疫病をもたらしました。そのため、先住民は激減し、ひどいところでは先住民が絶滅してしまったところもありました。現在のニカラグアの人種構成は、混血70%、ヨーロッパ系17%、アフリカ系9%、先住民4%(外務省)と発表されていますが、このうちの混血の多くは、メスティーソと呼ばれるスペイン人と先住民の混血の子孫です。そのため、スペイン人の征服者と戦ったディリアンヘンやニカラオはニカラグアの英雄とたたえられています。





第4章

そして未来へ

P.36の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・パプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～



2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは...?

- 1 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？まずは自由に話し合ってみましょう。



東日本大震災写真保存プロジェクト

- 2 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P.36～37の資料を見て、どんなことを感じますか？
- 3 『PRAYFORJAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』(P.37)の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？



日本はどうなっていたいでしょう？



みなさんの住む地域はどうなっていたいでしょう？



日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？



そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- 4 それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。
- 5 さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？ グループで話し合ってみましょう。

世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム
専門家チーム

24カ国/地域
+ 5機関

派遣された人数
1,200名以上

(11月1日現在)

在外公館で受け付けた
義捐金総額

約84億
5,000万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄
付金等の支援の申し出
(支援意図の表明)

163カ国/地域
+ 43国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助
物資・寄付金の提供

126カ国/地域
国際機関
総額175億円以上

(11月1日現在)



 **ルーマニア**
ブカレスト第2区の子どものための
発案で、日本を支援するための
絵画展が開かれました。



 **ニカラグア**
4月15日、リセエ・フランス・ニカラグア・
ヴィクトル・ユーゴ校(小・中・高校)生徒
が、震災へのお見舞いと連帯を表明する
会を実施。



 **ヨルダン**
日本大使館の前で市民が追悼
の集会を行いました。



 **ラオス**
4月7日、ラオス国立文化会館で開催
されたチャリティ・コンサート「Heartfelt
Friendship: Give our Love to Japan」の
終盤に、多くの市民がメッセージを寄
せ書きした「日本支援の大旗」が、外
務副大臣から日本大使に手渡されま
した。



 **ペルー**
「がんばれ、日本」のスローガ
ンの下、折り鶴を集める箱が各日
系機関に設置されています。



 **ケニア**
3月25日、ワンガリ・マータイ女史
(ノーベル平和賞受賞者)が、犠牲者
を追悼し、被災地の復興を祈念する
植樹を行いました。



 **ジンバブエ**
市民より、「放射能汚染等により
日本の皆さんが飲料水に困って
いると知った。個人的にミネラル
ウォーターと医薬品を日本に届け
たい」等の申し出がありました。



 **ニュージーランド**
クロフトン・ダウンス小学校
の生徒代表から義捐金の小
切手が手渡されました。



 **スーダン**
4月4日から11日まで、母国に帰国した
在日スーダン人有志が働きかけ、スーダ
ン海外労働者活動支援事務局が、被災
者への弔意・激励と日本国民との連帯
を呼びかける週間を開催しました。

ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。

心が温くなるメール ~ 『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より~

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan(日本のために祈る)」という投稿が届きました。そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^^)



物が散乱しているスーパーで、落ちていたものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたいらしい。“日本人でしょう? 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしてくちゃ。



誰かに頑張ってもらいたいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



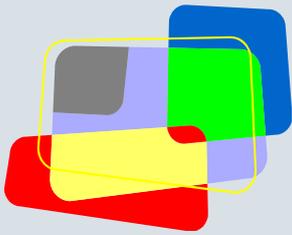
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

参 考 资 料



目で見るニカラグア



この国旗は19世紀初頭に中央アメリカ合衆国の一国だった頃の旗が元になっていて、1971年に正式に制定されました。中央の三角形の紋章にある5つの火山は、この合衆国の5つの国を表しています。この正三角形は平等を表しており、それを囲んで黄色で「中米ニカラグア共和国」と書かれています。

人口 (2009年)

 5,743,000人



 127,156,000人



面積

 129,541km²
(北海道と九州を合わせた大きさ)

 377,947km²



民族

混血 ヨーロッパ系
アフリカ系 先住民

言語

スペイン語

気候帯

熱帯雨林気候 熱帯サバナ気候
ホンジュラス国境付近: 温帯夏雨気候

宗教

カトリック教

通貨

コルドバ

日本との時差
-15時間



平均気温



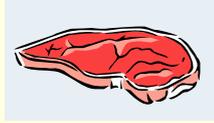
年間降水量



国旗: 『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken)、 『世界の国旗と国章大図鑑』 荻安望編著 (平凡社) 面積・首都・宗教・民族・言語・通貨: 外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 人口: 世界子供白書2011(ユニセフ) 日本の面積: 総務省統計局「日本の統計2011」 気候帯: 外務省ウェブサイト「探検しようみんなの地球」 平均気温・年間降水量: Instituto Nacional de Informacion de Desarrollo (INIDE)ウェブサイト(“Anuario Estadístico 2008”のデータより作成) 名古屋の平均気温: 愛知県ウェブサイト「ポケット情報あいち-土地・気象、人口、農林漁業、事業所(平成22年)」 日本との時差: 「世界の国一覧表 2007年版」(財団法人世界の動き社)

主要産業

農牧業(コーヒー 牛肉 落花生 サトウキビ とうもろこし 米 バナナ) マキラ製品(保税区内で生産された衣類等)



日本との貿易主要品目



コーヒー 牛肉 ゴマ



自動車等

一人あたりのGNI (2009年)



1,010米ドル



37,870米ドル



5歳未満児の死亡者数 (出生1000人あたり) (2009年)



26人



3人



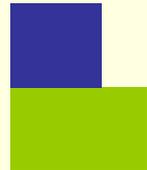
出生時の平均余命 (2009年)



73年



83年



人口増加率 (2000～2009年)



1.5%



0.0%

都市人口の比率 (2009年)



57%



67%

在留邦人数



149人 (2009年10月現在)

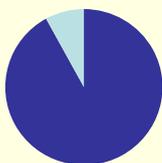
在日ニカラグア人数

71人 (2010年 法務省 外国人登録者数)

初等教育 純就学/出席率 (2005～2009年)



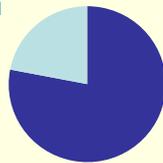
92%



成人の総識字率 (2005～2008年)



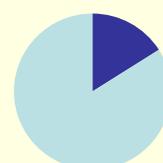
78%



1日1.25米ドル未満で暮らす人の比率 (1994～2008年)



16%



主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 在日ニカラグア人数:法務省ウェブサイト「登録外国人統計統計表」 一人あたりのGNI・出生時の平均余命・人口増加率・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・初等教育純就学/出席率・成人の総識字率・1日1.25米ドル未満で暮らす人の比率:世界子供白書2011(ユニセフ)

ニカラグア地図





中央アメリカ





参考文献・データ等の出典

外務省ウェブサイト

「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

「探検しよう! みんなの地球」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyuu/index.html>

「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>

「世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)」

http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/

総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>

公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2011』

<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>

『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』 prayforjapan.jp編 講談社

「エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグアを知るための45章」 田中 高 編集 明石書店

「サンディーノのこどもたち」 吉田ルイ子 大月書店

ご協力いただいた方たち【敬称略】

山田達哉

新實 亜由美(元JOCV)

夏目佳代子(JOCV)



2011年度教材作成チーム

碧南市 犬山市 あま市 長久手市 扶桑町
特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター
公益財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る  世界の国から学ぶ
わたしたちの地球と未来

 ニカラグア共和国 

2012年3月

**発行
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-7904 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷

トッパンフォームズ株式会社



